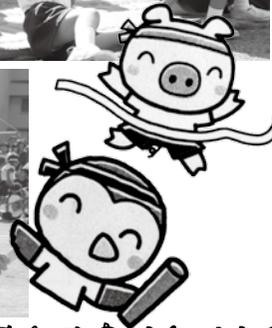




第42回 秋季大運動会



学校法人
木の実幼稚園

松山市西垣生町 1690
TEL 089-973-1256
FAX 089-973-1320

- 発行人 ●
- PTA 会長 大田 佳代
- 園長 中矢 コノミ
- PTA 編集部 中矢 恵美
- 川上 歩
- 高岡 有里恵
- 矢野 真由子

「運動会を総べて」

体育部にとつての一大イベントの運動会!!

部員11名でお揃いの赤Tシャツに身を包み、天気予報とにらめっこしながら取り組んできました。

天候により順延、二週連続で台風が接近ということもあり運動会が無事に行われるか心配でしたが、園長先生の「6日に行います!!」という力強い言葉に背中を押され、当日の朝を迎えました。

運動会当日、子供達の元気な声や一生懸命な姿に、ご家族の方から沢山の拍手や歓声がわき、さらに運動会が盛り上がり、全体が一体となつて応援する姿：さすが!!木の実の運動会!!

子供達の頑張り、先生方の準備や熱心な指導があったお陰で、子供達がいっしょ以上の力を発揮できて、私は感極まり何度も目頭が熱くなりました。

私達体育部はこの行事に関わるものができて、一生忘れられない宝物になりました。そして感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

最後に運営の補助にあたってくれた皆様、運動会のスムーズな進行に携わって頂き、本当にありがとうございます。

最後に運営の補助にあたってくれた皆様、運動会のスムーズな進行に携わって頂き、本当にありがとうございます。

「文化部長をバザーを総べて」

文化部長 司馬 なつみ

前日深夜に降った雨が嘘のようなお天気のもと、保護者の皆様、先生方のご協力により、バザーを開催することができました。おいしいものを頬ばる笑顔、買い物を楽しんでいる笑顔、ゲームを楽しむ笑顔、本当にたくさんの方の笑顔で溢れたのもいいバザーになりました。

4月に役員になると同時にバザーに向けて動き出しました。ただ何やらやればいいのか、やらなければ何もしないでいかない、不安ばかりでした。そんな部長のもと、部員はもっと不安だったと思えます。部員には本当に無理をさせたと思っています。でも一人一人がやりがいを感じ、責任感を持って一生懸命ついてきてくれたことに感謝しています。

また、前年度役員さん、先生方にはずっとフォローして頂き、友人や家族に何度も励まされ背中を押してもらい、なんとかやりきったというのが正直な感想です。そして、我が子が楽しんでる姿が何よりのごほうびになりました。ありがとうございました。

ありがとうございました。



『職業だけではなく人と成り』

理事長 中矢謙一郎

来年の今頃は既に平成に幕が降り、私たちは新元号を頼りに生活を始めています。諸説ありますが、突然の崩壊による国民生活への混乱と影響をご懸念された天皇陛下が、それらをご避けようとしておられると聞き及びます。その御生涯を戦争で失われた命の鎮魂と被災者のお見舞いに捧げ続けて来られた陛下らしいお心遣いに、陛下を象徴とするこの国に生まれたことを静かに誇らしく思います。

話が変わりますが、日本の気候が亜熱帯化しつつあり、農作物の適地が北上するなど目に見える気候の変化が起こっています。であるならば、亜熱帯の国にその対処法を習うことは、各分野で先行する国に習うことに等しく、今回は香港に目を向けてみます。

香港は沖繩同様台風の通り道となることが多々あり、政府が強制力のあるシグナル(日本で言う注意報や警報の類)を発して、防災します。例えば「シグナル8」が発令されれば、学校だけでなく、オフィスや公共交通機関等の全ての経済活動が停止します。学校は休校しているが会社は開いているとか、飛行機は運休するが鉄道は動いているという状態がありません。勿論、それによる功罪はあります。

日本でも、鉄道において徐々に計画運休が採用され始めましたが、過渡期におけるその運用方法はまた未成熟であり、利用者から不満が続出しているという新聞記事を読みました。計画運休のそもそもの意図は、旅客の安全確保と混乱の低減であり、鉄道会社なりの心遣いのはずです。過渡期に生じる失敗にも少し寛容になれないものだろうか、と、或いは「なんとかしよう」と努力している人たちをも少し見守ることはできないものだろうかとモヤモヤした気持ちになりました。と言っている自分がそれほど寛容な人間かと問うと、甚だ疑わしいところですが(笑)。

天皇陛下はもう長い間、象徴であるが故に国民の手足となろうとされて来られました。そして、「人を思う心(心遣い)」を示しつつ国民の範であろうとされて来られました。それが、この国の国民性であり、今風に言うと「おもてなし」の心の原点なのかもしれません。

子どもたちに「将来どんなお仕事をしたい?」とたずねる時、私は時折もう一つ尋ねるようにしています。「どんな人になりたい?」と。人として生きていく上では、職業よりも大事に思えることがあるように思います。

『走る』ことについて

園長 中矢コノミ

昔は...
どの位の年月を昔と言うのでしょうか。

私が学生時代には「体育の日」は十月十日(祭日)でした。今から十八年前「体育の日」が十月の第二月曜日となり、すっかり定着しています。今から五十四年前の一九六四年(昭和三十九年)オリンピック・パラリンピックの開催国となり、その日程を決めるにあたり、長い気象の記録をたどり一年で一番雨の降らない日が十月十日であることから開催日が決まったとのこと聞いています。第三十二回のオリンピックは二〇二〇年七月二十四日が開催日です。東京は今、再開発真っ只中で、二十四時間ますます眠らない街になっているようです。

幼稚園の研修・研究会では、幼児期の脳の特異性や何故幼児期に運動が大切なのか?等々の講義がよくあります。幼児期は運動コントロール(調整)能力を発達させるために最適な時期と言われています。

中でも「走る」ことが基本であり走るメリットとして記憶力や学習能力が高まり集中力や判断力がアップし、ストレスを発散させるとも言われます。

自園で四十二年取り組んでいる裸マロンもこうした意図を脳の活性化を計り一日の活動をスタートしています。(クマスにより多少時差がありますが)裸マロンは生活の一部です。

幼児期の運動は、健康、体力、運動能力といった体の面だけでなく、自我や社会性や認知能力等心の発達にも大きな影響を与えると言われています。

人間力を支える3つの体力(身体体力、精神力、知的体力)を育むために、「予」ともがちょっと頑張れば達成できる目標」をたくさん設定することで子どものやり切れる体験を増やし、自信や挑戦する気持ちを引き出したく思います。

【大切なメッセージ】

人間の脳は、六歳頃までに大人の九十%程度まで習得し、脳科学の研究によると思考パターンは0歳〜六歳までの経験により九十五%が決まると言われています。

コミュニケーション能力は思考パターンでほぼ決まるため、大人になってから高めていくことが難しい理由がここにあります。コミュニケーションの土台は幼少期の頃に決まると言われます。

- ・ 六歳までに大切な三つの心の栄養素
- ・ 情緒的安定・母子関係の絆・存在感
- (キッズの土台づくり)

新しく入られた先生



奥田 芳美 先生 高岡 千春 先生 武市奈緒子 先生

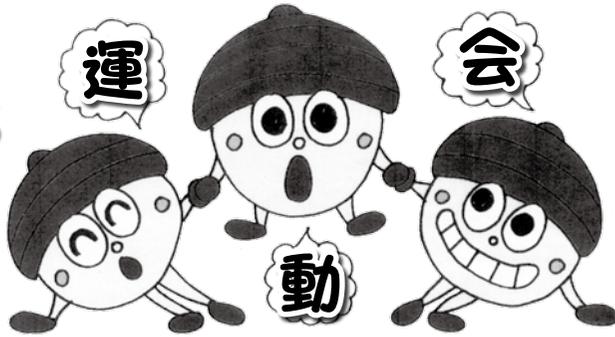
ひよこ・たまご組の新しい先生方です。よろしくおねがいします♡

大津市立図書館脳川分館への絵本募金の報告

去る十月十日、本年七月に発生した西日本豪雨災害で被災した脳川分館に、保護者皆様からお預かりした「絵本募金」を届けに参りました。最終的に、保護者皆様、教職員、愛媛銀行空港通支店からお寄せ頂いた募金は十萬五千元になりました。被災からお届けに上がった日まで電話もファックスも通じなかつた為に現地の様子が不明でしたが、お会いできなくなっても良いのでとにかく訪問しようとお車を走らせました。四ヶ所ある大津市立図書館のうち唯一再開できていない脳川分館の再開は来春以降になるそうですが、幸いにも脳川分館長様と面会でき、無事に募金を手渡すことができました。被災から三ヶ月になりませんが、全面復旧には至っていない役場や本棚すら並んでいない図書館の様子を見せて頂いた後、「わざわざありがとうございます。図書館再開のときには大切に使用して頂きます。」との喜ぶのお言葉を頂戴しました。来春以降、皆様からのお心遣いや励ましのお気持ちで、脳川の子どもの心も自ずか触れることを願いつつ、ご報告に代えさせて頂きま



第42回



今年も年中のボランティアのお母さんたちにお手伝いしていただいた入場門です。



今年も総練習のときに、池田先生にご指導いただきました。



素晴らしいオープニング♪



雨がばらつく中、感動の組体操!!!



がんばれ!がんばれ!



風が強いけど、きれいにできたね♪



最後までできて、ホッと!!!



かわいいパンダさんたち♡♡♪



がんばれ(^^)♪



総練習では、
よーいドン!の練習から(^^)♪



子ども達との生活の尊さ、食の大事さをピアノ演奏もつとりと聴きながら、日常では感じられない貴重な時間を役員一同過ごすことができました。

り前でなくなる日がくる...
子ども達との生活の尊さ、食の大事さをピアノ演奏もつとりと聴きながら、日常では感じられない貴重な時間を役員一同過ごすことができました。

心に残ったのは、いつの日か訪れる子供たちの自立のために、今できること、今しかできないことをしよう。当たり前のように食卓を一緒に囲める日々も、我が子は巣立ち当たり前でなくなる日がくる...

講演講師は、テレビでもお馴染みの中村和憲さん氏。
料理研究家・作曲家・5人の子供さんのお父さんという顔を持つ中村さんは、「子供たちの未来を輝かせるために」幸せの種をまこうとのテーマのもとお話をされました。

開会式では、野志市長が来られ、小学校・中学校の医療費無料化実現に向けて、お話しされました。



中予私立幼稚園PTA連盟研究大会
王座争奪大会
は、野志市長が来られ、小学校・中学校の医療費無料化実現に向けて、お話しされました。

役員活動報告

第33回中予私立幼稚園PTA連盟研究大会が10月30日に開催されました。

